

# 歓喜保育園令和5年度・自己評価表

令和5年 11月 1日現在

評価配分 A・達成 B・やや達成 C・達成できない

評価項目	A	B	C	課題・改善策
1 自園の教育課題を認識し、園児、保護者、地域との関わりを深める	○			コロナから類型に沿う運動会、親子遠足等人數制限なしで行なわれる事で、地域との関わりも深がたいと思ふ
2 事故等緊急事態に備え、日頃より訓練等を行う	○			安全材料ハンドリング 事前指導に取り組んでいる
3 園児各年齢毎に保育目標を立て、日々反省をし、実行	○			保育目標を実践し、年齢に応じた生活學習の基礎作りに努めている
4 園児、個々の個性を引き出し、伸ばす様に指導をする	○			個性を生かす援助の仕方について職員間で話し合い指導している
5 保育室等の創意工夫で、園児の発想性等を養う		○		個々の遊びを大切にし創造性を發揮するため素材を見つけていく
6 登園時の園児の健康をチェックし注意を払い、異常時には素早く対処する	○			登園時ひとりひとり健康チェックを行い、異常時は素早く対処するようにしている
7 感染症の発生時には、素早く対応し保護者への報告	○			感染症が発生した場合は园園の保護者がかかり方にボトムで知らせたり休日の連絡が取れず時親らせる配慮に難解始めるは必ずアレルギー検査結果表を提出してもらい新入園児に対しては給食担当者に添付場所にてお問い合わせにも職員にも伝え対応している
8 アレルギー児童への食事等の提供には保護者との打ち合わせで注意を払う	○			子ども達が食べ物に関する心地よいにまし個人差や食欲に応じて無理のないよう注意を加減している
9 園児が楽しく食事をできる環境を造る	○			朝の受け入れ時保護者からの伝言は必ず担任に伝え、連絡帳に記入する旨を面接料金の場合は連絡有り
10 園児の前日の様子を連絡帳等で、把握しておく	○			